

「香風」



令和2年
11月2日第8号
発行者
校長 富山拓二郎

重点目標 自分の考えを持ち、主体的に行動し言語で表現できる子ども

合唱コンクール盛況に終わる

本年度の合唱コンクールも全校合唱「HEIWAの鐘」の大音響の中で幕を閉じました。1年生から3年生までどのクラスも学年なりの取組を実践し泣き笑いもあったようですが、素晴らしい合唱を披露してくれました。特に3年生は少ない人数にもかかわらず美しいハーモニーを披露してくれました。下級生にとっても、良いお手本となることでしょう。

本年度は学校行事を縮小し本校は合唱コンクールのみの開催としました。生徒の一生の思い出となれるよう生徒と教師が共に築き上げた合唱コンクールでしたが、今年のスローガン「史上最響 We can do it～」を表現してくれました。生徒や保護者の感想も満足感を表すものばかりでした。また一つ「新化」した姿を見せてもらいました。

また、保護者の皆様にはコロナ対策としての学年別鑑賞といたしましたが素晴らしい鑑賞態度で生徒達をバックアップしていただきました、本当にありがとうございました。



筑後地区駅伝大会の結果

今年もまた筑後地区駅伝大会の日を迎えました。新型コロナウイルスの影響でこの大会も無観客で参加人数も制限した形でなんとか実施されました。結果は女子が34チーム中14位、男子が39チーム中16位でした。八女地区内の参加校ではどちらも上位入賞を狙える好位置に付けています。11月

12日(木)の八女地区駅伝大会では好結果を期待しています。

緊張の中
駅伝スタート!



県PTA新聞を読んでもください

今回配布した県PTA新聞を読まれましたか。今号には三行詩の入選作が掲載されていました。本校の安永さんと松崎さんの二人の入選作が披露されていました。安永さんの作品はスマホ中毒への警鐘、松崎さんの作品は何気ない日常を特別に感じ幸せに大切に生きようという内容でしたね。

コロナ渦におけるPTA活動について様々な取り組みが紹介されています。本校でも参考にしたい取組もありました。それから、山際千津枝さんのコラムに書いてある「見て見ぬふりの人」という話。子ども達と一緒に読んで考えてみてください。本校の子ども達にはこのような大人には成長してほしいですね。

また、本年度PTA活動が制限される中で、PTA予算の執行もできない状況がありました。そこでPTA役員様方にも相談の上で、生徒全員に還元するという意味から12月の給食にセレクトデザートを入れることにしました。ご報告申し上げ、感謝申し上げます。